

建築・土木



廃棄物の再資源化 安定した植物をつくる基盤材

この製品のこだわりを教えてください!

インタビュー

営業部
大下 竜司
Oshita Ryuji



グラスコンポは、汚泥やパークに含まれる有機物の力を活かした地球にやさしい基盤材です。根に必要な微生物の繁殖を高め、植物が豊かに育つ土壌を育成することができるので、学校や公園などの緑化事業や緑豊かな都市開発に、ぜひご活用ください!



安定した植物群をつくる緑化基盤材 グラスコンポ

製造者：株式会社 E-システム

例えばこんな使い方

- 一般道路、高速道路、鉄道等の法面緑化
- 宅地造成、河川、用水路等の斜面緑化
- 公園、ゴルフ場、各種屋外施設の芝生保持

「グラスコンポ」は、主に県内市町から排出される下水汚泥や県内食品製造工場の汚泥と、県内産のスギやヒノキ等のパーク（樹皮）を混合・発酵させた緑化基盤材です。通常より細かいメッシュにより11mm以下にふるいわけしているので、吹き付け時のホースの流動性が良く、均一に吹き付けを行うことができます。さらに法面への付着

接合力も強く、豪雨・積雪などに対する耐久性にも富んでおり、基盤はほとんど損傷を受けないという利点も。岩盤の露出している礫や岩塊が多い法面など、植物の育ちにくい基盤でも緑化が可能で、各種の緑化工法に適合。保水性・透水性・通気性を兼ね備え、根の発達に適した生育基盤の形成を促し、健全な植物を育てます。

製造工程

① 原料投入



② 一次発酵



空気を送り込みながら攪拌を行う自動攪拌装置「ターンコンポ」を導入し、発酵期間の短縮と品質の均一化を図る。

③ 二次発酵



温度管理をした屋内でさらに発酵を進める。

④ 切り返し



重機を用いて切り返しを行う。

⑤ ふるいわけして完成



細かいメッシュを用いて、11mm以下にふるいわけを行う。

お問い合わせはコチラまで



事業所名：株式会社 E-システム
所在地：松山市松末 1-1-5
製造所：四国中央市新宮町馬立（新宮工場）
TEL：089-975-3776
FAX：089-975-3781
<https://www.kyowadouro.co.jp/esystem/info.html/>

設立/昭和52年5月 資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 櫻井 正次 従業員数/15名
事業内容/産業廃棄物の中間処理、
リサイクル製品の製造販売



施工事例



法面の緑化

写真は夏期に施工し、約2カ月後の植生状況。季節により異なるが、施工後、約1〜2週間で発芽し、法面の流出を抑え保護するようになります。また、秋期の施工で植物を種子のまま越冬させ、翌春に発芽生育させることも可能です。

仕様・販売価格等

仕様：11mmメッシュ
販売価格：40リットル（16kg）袋詰 450円